

ほほえみ 第75号



今年、寒さもそれなりで、積雪も今までのところ多くないように思います。年々、暖冬傾向が感じられ、南極の氷も氷山となって溶けだしそうだとか。厳冬でないことは良いのですが、気候変動があまりに早くて、心配です。例年、インフルエンザの流行期に当たる2月ですが、しっかりとインフルエンザ対策を行って、お過ごしください。

プライミング効果

この用語は心理学の用語です。何らかの意思決定を行う前に、起こった事象によって、人間の意思決定はかなり影響を受けます。黒猫を見た後に、重要な会議があるとします。黒猫を見たことが気になって新規のプロジェクトを見送った・・・などという場合だと、縁起をかついだのかと思ってしまうのですが、事象として認識していないものが来ても、その後の判断に影響が及んでくるのです。信じがたいのですが、無意識のうちに認知機能が変化するとされています。

例えば、「食べる」という語句を目にした後では、空腹、クッキー、ダイエット、フォークなどの言葉が、他の言葉より認識されやすくなります。意図しないで、無意識に起こることが驚きですね。心が予め、その方角を向いているように見えます。

驚くべきことに、ただ認識するだけでなく、行動も変化します。忘れっぽい、ごましお、しわ・・・などの言葉を目にする、意識の中では高齢者ということが上がってこなくても、歩く速度が遅くなるという実験結果もあります。その結果を被験者に知らせると、一様に驚くとされています。そんなつもりはないのに、歩くのが遅くなるなんて、被験者でなくとも本当かなと思ってしまうのですが、科学的に証明された事実です。

こういう話を聞くと、がん、化学療法などという事態に接した時に、たとえ無意識のうちにも、人の考え方や行動は大きく影響を受けるだろうと予想できます。高齢者のイメージが潜在的に浮かんただけで、歩くのが遅くなるのですから、化学療法という言葉だけで、ニワトリという言葉を見た時より、心が沈んで、食欲も落ちることが起こりそうです。

これは、逆に使うこともでき、お祭りや、祝福などをイメージすれば、明るくなりそうですし、微笑を浮かべることによっても、物事を楽観的に見るようになります。人間の認識というのは、意識に上らないものがいかに多いかということですね。

人間の苦手とする認識の仕方もわかってきており、合計する、確率で判断するなどには苦手です。平均する、大小比較するなどには考えなくても、ある程度できるそうです。

化学療法を選ぶ際には、確率の概念は避けられませんが、人間の苦手とするものなので、説明をする側も、聞かれる側も、それを念頭に判断を段階的に進めていくことが重要です。

人間の脳は、面倒になると、単純な答えに飛びつくとも言われているので、特に、重要な選択をする臨床場面を念頭として、心理学的に研究することが必要ですね。

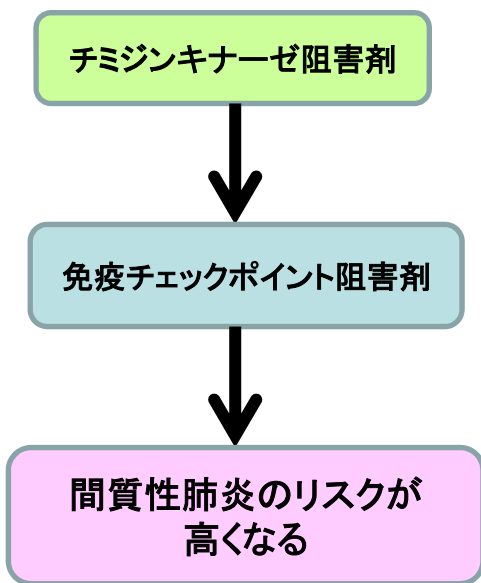


免疫チェックポイント阻害剤

現在、国内では、ニボルマブ(肺癌、悪性黒色腫、腎癌、ホジキンリンパ腫)、イピリムマブ(悪性黒色腫)、ペンブロリズマブ(肺癌、悪性黒色腫)の3剤が承認されています。ニボルマブに関しては、胃癌、頭頸部癌で承認申請が行われていますが、承認には至っていません。

今後の、状況に関しては、審査待ちにはなるのですが、従来の薬剤とは異なる作用機序で効果が期待されている反面、副作用のパターンも異なるため、経過観察の行い方や、重篤な副作用が発生した場合の対応などが必要になってくるものと思われます。例えば、肺がん領域では、チミジンキナーゼ阻害剤を先行投与した後の、免疫チェックポイント阻害剤の投与によって、間質性肺炎のリスクを上げることが、承認後に明らかになってきた、というようなことがあります。

当面、光の当たる部分以外にも注意が必要ということですね。



チューリップ球根

1月に入って積雪もそれなりにあり、道路ではアスファルトが見えますが、地面の部分は凍結したり、積雪があったりで冬景色です。春を待ち望む気持ちは、2月を迎えるにあたり強くなってきていますが、ふと年末にチューリップの球根を植えたことを思い出しました。雪の下で、確かめる術もありませんが、何種類かの球根を植えたのでした。

チューリップには、いろいろな品種がありますが、最近の注目は原種系という、毎年、同じ場所でも咲くタイプのようなのです。昔、オランダで金と交換されたような高価なチューリップはさすがに現代ではないようですが、原種系は球根も小さくや高めです。普通のチューリップとは大分印象が変わっています

チューリップは、一本の茎に一つの花が咲くというイメージがありますが、枝咲きのチューリップというものもあって、枝分かれして沢山咲くタイプのものもあります。どのように咲いてくれるのか、雪解けが待ち遠しいですね。



MEMO

2月のがん化学療法科の予定

2月1日	診療応援(大堀先生)
2月3日	節分
2月10日	柴田教授外来
2月11日	建国記念日
2月14日	診療応援(西條先生)
2月15日	診療応援(大堀先生)
2月24日	診療応援(福田先生)
2月28日	診療応援(伊藤先生)



今年の恵方は、北北西

